

平成21年度

児童用

「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査)

小学校 第5学年 国語

- 先生のはじめの合図で始めてください。
- 問題用紙は、5枚^{もんだい}あります。
- 答えは、問題用紙の「解答らん」に書いてください。

		年組番		
学校名		名前		

熊本県教育委員会

今聞き取ったことをもとに、次の問題に答えましょう。

- (1) 木村さんは、どんな目的でインタビューをしていましたか。次の に書きましょう。

①

- (2) 竹田さんは、あきらめずに最後までやりとげられたのはなぜだと答えていましたか。次の に書きましょう。

②

- (3) 木村さんのインタビューのしかたでよいところは、どんなところですか。次のア～エから一つ選んで、記号で答えましょう。

③

ア 答えが聞き取れなかったときは、すぐにくり返してインタビューしている。
イ 相手の答えによって、たずねたいことが出てきたら、関連させてインタビューしている。
ウ もっとくわしくたずねたいことを、具体的な例をあげてインタビューしている。
エ 相手が話しやすいように、友達のような言葉づかいでインタビューしている。

- (4) あなたも竹田さんに質問をしてみましょう。次の に注意して、実際に質問するようにあとの に書きましょう。

・ 竹田さんのお話で分かったことや思ったことを最初に述べて、そのあとにもっとくわしくたずねたいことを質問しましょう。

⑥ ⑤ ④

次の問題に答えましょう。

(1) 次の文の――線の漢字の読みがなを書きましよう。

① 栄養に富む。

⑦

② 実態を調べる。

⑧

③ 清潔なエプロンを着る。

⑨

① 動物をほごする。

② 事実をたしかめる。

③ 外国とのぼうえきを行う。

④ 勢いよく水が流れる。

⑩

⑤ お客を招く。

⑪

(2) 次の文の――線のひらがなを漢字に直しましよう。

① 城をきずく。

⑫

② ぎやくてんホームランを打つ。

⑬

③ 身のまわりを整理する。

⑭

④ 動物をほごする。

⑤ 学校のみわりを歩く。

⑥ 文字の大ききのつりあひがよくなつた。

⑤ 動物をほごする。

⑮

⑥ 動物をほごする。

⑯

(3) 漢字には、例のように同じ読み方でもちがう漢字があります。次の――線に当てはまる漢字を――に書きましよう。

(例) はじめ
初…一学期の初め。
始…発表会を始める。

まわり

身のまわりを整理する。

り

⑰

学校のまわりを歩く。

り

⑱

(4) 漢字クイズ「言葉のしりとり」をときましょう。下のヒントを参考にして、□・△・○に当てはまる漢字を――の中から選んで矢印↓の順に「言葉のしりとり」を完成させ、最後にできた言葉を――に漢字で書きましよう。

漢字クイズ「言葉のしりとり」

【直線】↓【線□】↓【□上】↓【上△】↓【△○】

流 月 星 路

ヒント

・□、△、○にはそれぞれ同じ漢字が入ります。
・一つだけ使わない漢字があります。

――

⑲

(5) 山田さんは友達が書いた「実りの秋」を見て、【学習前】にくらべて【学習後】によくなった点を考えました。

山田さんが気付いたことに付け加えて、よくなった点を――のア～ウから一つ選んで、記号で答えましよう。

【学習前】

の実り

【学習後】

の実り

山田さんが気付いたこと

・「秋」のたてと横のバランスがよくなつた。
・文字の大きさのつり合いがよくなった。

ア 文字と文字の間がせまくなった。
イ 文字の中心がまっすぐそろつた。
ウ 文字が全て小さくなった。

――

⑳

一と恵介は、おさななじみです。二人とも雷が
大の苦手です。ある日、学校で雷が鳴ったときのことです。一は耳をおさえ、机の下ににげこみたいのをがまんして平気なふりをしますが、恵介は震え出します。それを見ていた男の子が、帰るときにくつ箱のところまで来て、恵介を「弱虫だ。」とからかいます。自分のことをからかわれた気がした一は、その男の子に「やめろよ。」と声をかけ、その場を立ち去ります。その後、神社で出会った一と恵介は、神社の一番大きな樹に登ります。次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

（あさのあつこ「夏を見上げて」による。）

(1) 樹に登って一はどんな風景を見ましたか。また、そこで初めて気が付いたことはどんなことでしょうか。

樹に登って一が見た風景	初めて気が付いたこと

(2) くつ箱のところからかわれたときにとった一の行動について、恵介が思ったことと、そのときの一の気持ちにはちがひがあります。どのようなちがひがあるのか、次の□に書きましょう。

22

(3) □①には、どんな言葉が当てはまるでしょうか。最もふさわしいものを次のア～エから選んで、記号で答えましょう。

- ア わくわくを思い出して イ うれしそうな笑顔で
ウ 妙なリズムをつけて エ 大声で思いつき

23

(4) 「一は、自分が少し大きくなったような気がした。」とありますが、一はこれまでの自分からどのように成長したか、と

思っているのでしょうか。文章中の言葉を使って、次の□に書きましょう。

24

(5) 坂井さんたちは、この作品の表現の工夫や心に残った表現について話し合っています。次の話し合いを読んで、あとの問いに答えましょう。

坂井 ぼくは、一が見た眼下に広がる風景を、手前から見える順番に書いたり、青や緑、白など色を使ったりして書いてあるところが好きです。風景がはっきりと想像できるように、工夫して書いてあると思います。

中野 そうですね。わたしもその場の風景をはっきりと想像することができました。だから、一と同じように、読んでいるわたしたちにも町の美しさが伝わるんですね。それに、雷の去った後の冷たく潤った空気を、「雷の残した贈り物だ」と表現しているところも心に残りました。すてきな表現だと思いますか。

山本 はい。一のきれいな雷が、一に贈り物をするなんて、なんだかうれしくなりました。また、「苦手がいっぱい。でも、得意もちよっぱり。」という表現もいいなと思いました。苦手と得意、いっぱいとちよっぱりと、反対の言葉を組み合わせ



このあと、あなたもこの作品の表現の工夫や心に残った表現について、自分の思いや考えを発表します。この班の話し合いに参加しているつもりで、次の□に書きましょう。

26 25

火の国小学校給食委員会の田中さんたちは、地産地消について給食室の先生から話を聞いて、給食委員会だよりで紹介することになりました。左は給食委員会だよりの一部です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

給食委員会だより

〇月〇日
火の国小
給食委員会

地産地消とは…



地産地消とは、その土地で作られたものをその土地で食べることで、いいところがたくさんあります。

地産地消は安心・安全

地元の人が育てていることが分ると、安心で安全です。なぜなら、育てている人に会うことができるし、どんなひ料やえさを使って育てられているかを見ることができからです。地産地消を進めると安全な食物を安心して食べることができます。

地球にやさしい地産地消

地産地消を進めることは、地球にとってもやさしいことです。熊本市でトマトを食べるときのことを考えてみましょう。〈資料ア〉を見ると、県内でとれたトマトを食べたほうが、地球にやさしいことが分かります。だから、地球にやさしい地産地消に取り組みましょう。

〈資料ア〉 運ぶときに出る二酸化炭素の量

熊本市でトマト1kgを食べるとき

県内からトマトを運んだ場合

きより：およそ25km

運ぶときに出る二酸化炭素の量：およそ2.6g

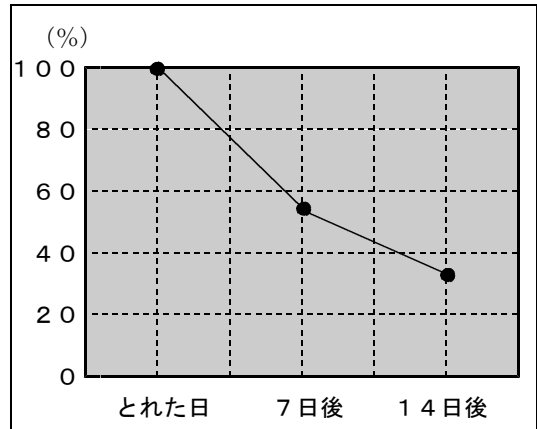
福岡からトマトを運んだ場合

きより：およそ100km

運ぶときに出る二酸化炭素の量：およそ10.5g

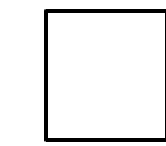
二酸化炭素は、空気中にある気体で地球温暖化の原因の1つです。

〈資料イ〉 ほうれん草のビタミンCの変化



見出し

A



27

- (1) 田中さんたちが話し合った結果、〈資料ア〉を使った説明の文章はもっと工夫したほうがよいということに気が付きました。最もふさわしいものを、次のア～エから選んで、記号で答えましょう。
- ア みんなに分かるように、説明をできるだけ長く、くわしく書くようにする。
- イ 〈資料ア〉から分かる事実や数字などを使って、分かりやすく書くようにする。
- ウ 〈資料ア〉と別の資料をくらべて、そこから考えられることを書くようにする。
- エ 〈資料ア〉を見て、自分の思ったことや気持ちを多く入れて書くようにする。
- (2) 右の給食委員会だよりは、まだAの部分で完成していません。あなたならどのような内容を書きますか。〈資料イ〉をもとに、地産地消のよさを伝えるための文章を、見出しを付けて書きましょう。
- * 読み返して文章を書き直したいときは、二本線(Ⅱ)で消したり、行間に書き加えたりしましょう。

見出し

28

31 30 29